

各 位

会社名 株式会社 ミクニ
 代表者名 代表取締役社長 生田允紀
 (コード番号 7247 東証第 2 部)
 問合せ先 取締役 執行役員
 財務・経理本部長
 櫻井榮一
 (TEL. 03 - 3833 - 0392)

通期業績予想の修正等に関するお知らせ

平成 20 年 4 月 16 日に公表した平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) の業績予想における予想値と比較して、本日公表の決算において下記のとおり大幅な差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値と決算における実績値との差異 (平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 98,800	百万円 2,900	百万円 2,500	百万円 △200	円 銭 △5 89
実 績 値 (B)	98,457	3,052	2,193	△317	△9 35
差 額 (B - A)	△343	152	△307	△117	-
差 額 率 (%)	△0.3	5.2	△12.3	△58.5	-
(ご 参 考) 前 期 実 績 (平 成 1 9 年 3 月 通 期)	95,546	2,992	2,917	1,383	40 75

2. 大幅な差異が生じた理由

これまで非連結子会社としておりましたインドネシア現地法人に対して、重要性の観点により持分法を適用することとしました。インドネシア現地法人は、平成 18 年 4 月に設立し、現在初期投資の段階であります。

今回、持分法を適用したことにより、平成 20 年 3 月期決算の営業外費用に 288 百万円を計上することになり、その影響を主要因として、業績予想数値と決算における実績値との差異が生じることとなりました。

なお、インドネシアの現地法人「ピーティアー ミクニ インドネシア (平成 17 年 12 月 26 日適時開示)」は、現在レンタル工場にてタイの現地法人等から部品を調達し、インドネシア市場向けの製品の組立を主に行っております。

さらに成長著しいインドネシア市場に対応するために、生産規模の拡大とお客様への一層のサービス向上を目的とした新工場の建設 (稼動 平成 21 年 2 月目途) とそれに伴う増資を実施しております。(平成 20 年 2 月 12 日適時開示)

なお、平成 20 年 4 月 16 日公表しましたインドの合弁会社の株式の評価損については、当初 1,321 百万円と見込んでおりましたが、その後の精査の結果、評価損は 1,077 百万円となり、本日公表の決算短信の連結損益計算書の特別損失に記載しております。

以 上